

生物基礎

指導目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
------	--

教材	教科書：改訂 新編 生物基礎（東京書籍） 学習書：改定 新編 生物基礎 学習書 レポート・学習ノート
----	--

レポート	全9回
面接指導	必要時間数：5時間
放送	全40回（原則N-gaku Online Spaceで視聴。高校講座HPで視聴可）
到達度チェック・試験	中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月）

単位	3単位
評価	【①知識・技能】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。 【②思考・判断・表現】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。 【③主体的に学習に取り組む態度】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェック、レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況にもとづき評価します。上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	到達度チェック 年度末試験
	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容 ※（ ）がついた放送の視聴問題はありません。	内容	内容・範囲
4			1	①② 指導単元名「生物の特徴」	1	生物の特徴		
			2	学習目標「1年間の学習の進め方について理解する」	2	生物の多様性		
			3	・教科書p.20を読み、第1回レポート「生物とは何か、5つの特徴」を確認する。	3	生物の共通性	①1年間の学習の進め方	
			4					
5			1	③④第1回レポート 指導単元名「生物の特徴」	4	細胞の特徴		
			2	学習目標「生物の多様性と共通性について理解する」	5	生体とATP		
				<学習活動の記載例> 顕微鏡、または映像や写真などで細胞の構造とはたらきを確認する。				
			3	学習目標「生物とエネルギー」	6	酵素のはたらき		
			4	<学習活動の記載例> ・教科書p.30の図4でATPの構造について確認する。 ・呼吸、光合成の反応を例に、代謝について理解する。	7	呼吸		
6	第1回レポート (提出期限 6/15)	教科書p.14～p.41 「生物の多様性と共通性」 「生物とエネルギー」	1	⑤⑥第2回レポート 指導単元名「遺伝子とそのはたらき」	8	光合成		
			2	学習目標「遺伝情報とDNAについて理解する」	9	生物と遺伝子		
				<学習活動の記載例> ・教科書p.46～p.61を読み、遺伝子とは何か、DNAや染色体、ゲノムとの違いを理解する。				
			3	・教科書p.53の図4でDNAの構造について確認する。	10	DNAの構造		
			4	・教科書p.55を読み、科学史を確認する。 ・教科書p.57を読み、DNAがどのようにして増えているのか理解する。	11	DNAの複製と分配		
					12	タンパク質		
7	第2回レポート (提出期限 7/5)	教科書p.46～p.61 「遺伝情報とDNA」	1	⑦⑧第3回レポート 指導単元名「遺伝子とそのはたらき」	13	タンパク質と遺伝情報①		
			2	学習目標「遺伝情報とタンパク質の合成について理解する」	14	タンパク質と遺伝情報②		
				・教科書p.63を読み、ヒトの体の構成成分を確認する。				
			3	・教科書p.66を読み、タンパク質が合成されるまでの過程を理解する。				
			4	・教科書p.73を読み、遺伝子の発現について理解する。	15	細胞の分化と遺伝子		
				※ 中間前最後のスクーリングの場合は、中間の範囲（第1回～第3回）の振返りでも可。	(16)	(遺伝子と私たち)		

1	第8回レポート(提出期限 1/5)	教科書p.138～p.149 「生物の多様性と生態系(植生と遷移)」	⑱⑳第9回レポート 指導単元名「生物の多様性と生態系」 学習目標「生態系と生物の多様性について理解する」 ・教科書p.156を読み、用語を確認した後、生態ピラミッドを確認する。 ・教科書p.160を読み、「自然とのつながり」から、生態系のバランスが崩れるとどういったことが起こりえるのか理解する。 ・教科書p.161～p.163を読み、人間の活動が生態系にどのような影響を及ぼしているのか理解する。	34 生態系における生物の多様性① 35 生態系における生物の多様性② 36 生態系における生物間の関係		年度末試験 範囲:レポート 4～6回 実施月:1月頃 ※スクーリング会場によって異なります。各会場の時間割を確認しましょう。
	第9回レポート(提出期限 2/15)	教科書p.150～p.171 「生物の多様性と生態系(生態系と生物の多様性)」	㉑㉒レポート範囲外 指導単元名「生物の多様性と生態系」 学習目標「生態系と生物の多様性について理解する」 ・教科書p.164を読み、身近にいる外来生物を確認しながら、生態系について考察する。 ・1年間の学習を振り返り、改めて生物とは何か確認する。	37 生態系と人為的攪乱 (38) (生態系の保全①) (39) (39) (生態系の保全②) (40) (生態系と私たち)		
3			1			
			2	(春期講座)		
			3			
			4	(春期講座)		